

**明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会 第2回 協議会
議事要旨**

1 開催日時：平成31年3月18日（月）10:45～12:00

2 開催場所：明治大学黒川農場 会議室

3 出席者：〔座長〕針谷農場長

〔部会員〕小清水委員、玉置委員、柳委員、藤田委員（松原委員代理）市川委員、熊澤委員、鈴木委員、磯田委員、山口委員、赤坂委員

〔事務局〕麻生区役所まちづくり推進部企画課：安藤企画課長、福島係長、大條主任
川崎市経済労働局都市農業振興センター農地課：二郷農地課長、地引保全係長

建設緑政局緑政部みどりの協働推進課：今井担当課長、緒方担当係長
コンサルタント（(株)UR リンケージ 遠藤、牧野、岸本）

4 議事 〈主な意見〉

(1) 平成30年度の取り組みについて

① 取り組みが充実してきた。

(2) 基本計画・実施計画の見直し、平成31年度の具体的取り組み（案）について

1) 取り組み全体について

① 部会間の連携

・部会が単独で行っているイベントの際に他の部会から参加できるとよい。

② 明大と連携

・各部会で開催時期等について検討し、明大生も参加できるように出来るとよい。

・明大生の若い発想力を借りてPRの手段を考えていけるとよい。

2) 農産物等研究専門部会の取り組みについて

① 農2：栽培技術の向上に向けた取り組みの検討・実施

・鮮度保持が難しい作物を考えていくことが、この地域で行うメリットになる

② 農3：地域イベント等を通じた黒川産農産物の知名度向上

・アスパラガスの販売時の戦略として、購入後の低温管理の方法をPRしていけるとよい。

3) 地域活性化検討専門部会の取り組みについて

① 地2：協議会の取り組みやイベントPR

・各部会の取り組みに参加した方に、SNS等で知り合いに広めてもらうなど、PRの工夫が必要。

・アートと関連しながらまちの美化や安全対策のサインを設置できるとよい。

② 地4：地元主催アートイベントへの協力

・緑と道の美術展は、地元の方が中心となり、継続して行われる予定。

- ・和光大学は、今後校舎のある岡上で取り組んでいく。

4) 里地里山保全利活用専門部会の取り組みについて

① 里2：里山の保全活動体験イベントの実施

- ・農作物をお持ち帰り頂き、非常に好評であった。笹刈りだけでは魅力が少ないので、農産物部会と連携しながら取り組みたい。
- ・新たな散策路が整備された黒川海道特別保全緑地を活用しながら取り組みを進める。

(3) 基本計画・実施計画の見直し案についての了承

- ① 基本計画・実施計画の見直し案について協議会として了承した。

以上